

2020年度（令和2年度）科学技術研究助成

公益財団法人スズキ財団は2月19日、全国の大学等研究機構から応募のあった助成申請に対して、2020年度（令和2年度）の科学技術研究助成として55件、1億59万円の助成を決定しました。

科学技術研究助成は、一般研究助成（最大300万円）と若手技術研究助成（一律100万円）の2つの枠に分けて募集しました。

2020年度（令和2年度）科学技術研究助成 助成研究一覧

科学技術研究助成（一般）

研究課題	機関名	役職	氏名(50音順)	※申請当時の所属・役職
自動車用摺動部の高エネルギー効率化を達成する高耐久性固体潤滑薄膜の創製	広島大学	准教授	曙 紘 之	
高温における三次元ひずみ分布イメージング手法の確立	東京理科大学	専任講師	井 上 遼	
高周波大気圧プラズマを局所照射可能な超微細加工装置の開発	静岡大学	教授	岩 田 太	
テラーメイドテクスチャリングによる自動車用エンジン摺動面の超低摩擦化技術の確立	名城大学	教授	宇佐美 初彦	
太陽光励起レーザのための波長選択による新しい太陽光キャビティの開発	東京工科大学	准教授	大久保 友雅	
小型ATVの悪路走破性能向上に関する研究	神奈川工科大学	准教授	岡 崎 昭 仁	
ワイヤ断線レス高性能放電加工のための加工液最適フラッシング法の研究	岡山大学	教授	岡 田 晃	
計測と解析を融合した空冷式燃料電池内の水移動現象の見える化	慶應義塾大学	准教授	小 川 邦 康	
データ同化を援用したボルト・接着併用接合評価システムの開発	東京都市大学	准教授	岸 本 喜 直	
水素混合によるアルミニウム粉体の燃焼特性と火災伝播メカニズムの解明	広島大学	助教	KIM WOOKYUNG	
Tachi-Miura多面体に基づく軽量セル構造体を用いた衝撃吸収機構の設計	金沢大学	助教	國 峯 崇 裕	
超短時間浸炭焼入れ鋼の疲労信頼性の評価	慶應義塾大学	教授	小 茂 鳥 潤	
データ駆動型冗長系設計と精密位置決めシステムへの応用	兵庫県立大学	准教授	佐 藤 孝 雄	
高精度・高効率なレーザ金属積層造形技術の開発	大阪大学	准教授	佐 藤 雄 二	
振動制御のための初期応力を有するバイメタルからなる自動車部品における新たな形状最適設計手法の創生	公立小松大学	助教	史 金 星	
副室トーチ火災を用いた能動的熱発生率制御による等温燃焼技術の構築	大分大学	教授	田 上 公 俊	
固体材料の燃焼限界付近の燃焼不安定性に及ぼす重力の影響	東京大学	准教授	中 谷 辰 爾	
超磁歪アクチュエータを用いた超小型EVの車内音響制御に関する研究	東海大学	講師	成 田 正 敬	
セルフパワー型ウイルスの高感度検出技術の開発	静岡大学	教授	朴 龍 洙	
壁面境界がアンモニア層流火災の燃焼生成ガス特性に及ぼす影響	東北大学	准教授	早 川 晃 弘	
ディーゼルエンジンのブローバイガス除湿装置の開発	北見工業大学	教授	林 田 和 宏	
全地球シーンの携帯端末への効果的提示方法に関する研究	九州大学	准教授	原 健 二	
水素用アルミニウム合金における応力腐食割れ進展特性の高精度評価法の確立	静岡大学	准教授	藤 井 朋 之	
超軽量柔軟多価イオン伝導性固体電解質の開発	大阪工業大学	特任准教授	平 郡 諭	
ハイブリッド熱分解法によるCFRPリサイクル技術の最適化	香川大学	講師	松 田 伸 也	
感圧センサーシートの開発による空力画像計測の実用化	早稲田大学	准教授	松 田 佑	
高周波数領域のタイヤ振動特性の実験同定	豊橋技術科学大学	助教	松 原 真 己	
適応共鳴ネットワークの多層化による運転エピソードの構築	秋田県立大学	准教授	間 所 洋 和	

全国の大学等研究機構から応募のあった助成申請に対して、2020年度（令和2年度）の科学技術研究助成は以下の通りです。

令和2年度 助成の内容	件数	助成額
(1)科学技術研究助成 一般	33件	7,859万円
(1)科学技術研究助成 若手	22件	2,200万円
合計	58件	1億59万円

ハイブリッド自動車のプラントモデル開発および電動過給機・電動EGR過給機の適用可能性に関する研究	産業技術総合研究所	主任研究員	水 嶋 教 文
次世代3Dプリンタのための原料粉末の設計	豊橋技術科学大学	教授	武 藤 浩 行
多成分スラリーの沈降静水圧測定による粒子集合状態評価技術の確立と製造プロセス高度化への応用	法政大学	教授	森 隆 昌
三次元ステレオカメラモーション高速診断によるCOVID-19環境下での在宅高齢者の肺炎予防技術と、運転者見守り技術への展開	東北大学	教授	山 家 智 之
加齢にともなう皮膚粘弾性低下は筋形状変化と力調節能の低下を起こすか？	信州大学	教授	吉 武 康 栄

科学技術研究助成（若手）

研究課題	機関名	役職	氏名(50音順)	※申請当時の所属・役職
オートエンコーダによる噴霧液滴着火モードの検知	九州大学	助教	安 藤 詩 音	
キャビテーション処理を施したはすば歯車表面の圧縮残留応力に関する研究	東京電機大学	助教	井 尻 政 孝	
歩行時の疼痛軽減を目的とした正常歩行へ誘導可能な装着型ロボット装具の開発	青山学院大学	助教	伊 丹 琢	
汎用ビデオカメラを利用した傾動式注湯プロセスのオフライン解析	東京都立産業技術高等専門学校	助教	伊 藤 敦	
全固体型臭化物シャトル電池の創製	九州大学	助教	猪 石 篤	
力覚呈示によるパーソナルモビリティの運転操作支援システムの開発	産業技術総合研究所	研究員	大 石 修 士	
高成形性および高生産性を実現する逃げ有りパンチを用いた管の口広げ加工	電気通信大学	助教	梶 川 翔 平	
とろみ調整食品の迅速粘度調整技術の開発	明治大学	助教	鎌 田 慎	
コリオリ力とばね力を切替・併用するセミアクティブ動吸振器	茨城大学	助教	北 山 文 矢	
感温性塗料を用いた伝熱実験に基づく高機能性マルチスケール粗面の創生	大阪府立大学	助教	桑 田 祐 丞	
高い衝突安全性能を有するポリマーラティス構造部材の創出	中央大学	助教	小 島 朋 久	
燃焼反応における官能基含有多環芳香族炭化水素の生成挙動の解明に向けた新規分析手法の開発	産業技術総合研究所	研究員	鈴 木 俊 介	
高強度・高信頼性を有する接着接合材創成のための表面処理技術の開発	京都工芸繊維大学	助教	武 末 翔 吾	
加熱空気噴流を用いた熱流束較正技術の開発	滋賀県立大学	講師	出 島 一 仁	
安全・安心な全方向パーソナルモビリティ開発に向けた新原理車輪機構の制御法構築	京都大学	助教	寺 川 達 郎	
圧縮ねじり加工法を活用した材料組織制御によるアルミニウム合金の高性能化	名古屋工業大学	助教	成 田 麻 未	
熱配管曲面に装着可能な電子輸送型炭素シートの機能化に伴う自動車廃棄熱の発電技術	山陽小野田市立山口東京理科大学	助教	秦 慎 一	
自動車駆動用インバータに使用するコンデンサの小型化と低コスト化の検証	名古屋工業大学	助教	松 盛 裕 明	
運動共感に着目しデザインした人工物の実生活空間における実証研究	慶應義塾大学	特別研究員PD	三 好 賢 聖	
IoT機器同士の決済サービスの実現に向けた高信頼ブロックチェーンシステム	富山県立大学	助教	森 島 信	
樹脂フィルムへのテクスチャリングで製作可能な極薄アクチュエータの開発	岡山大学	助教	山 口 大 介	
弱教師あり学習によるコンクリート建造物の自動点検手法	東京大学	特任研究員	ルイ笠原 純ユネス	